

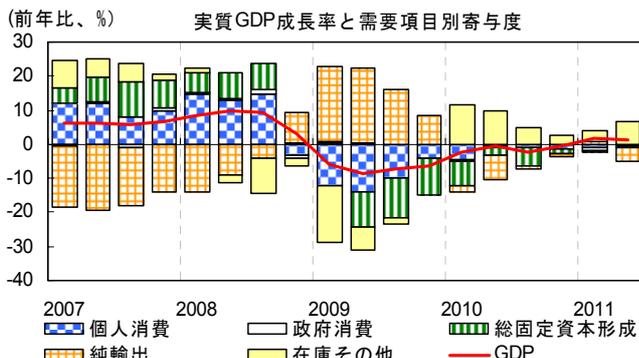
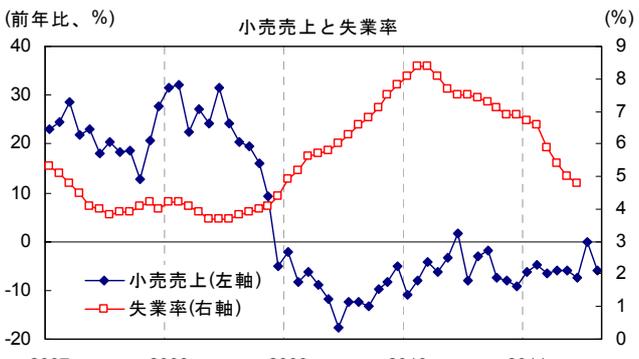
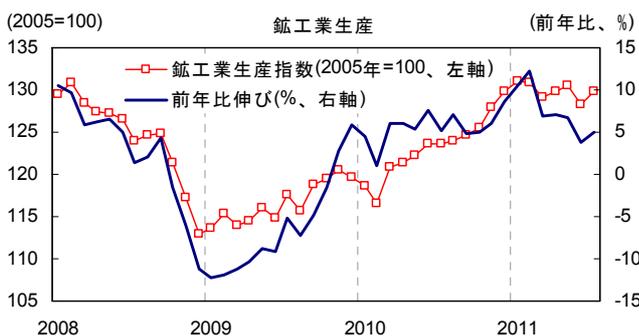
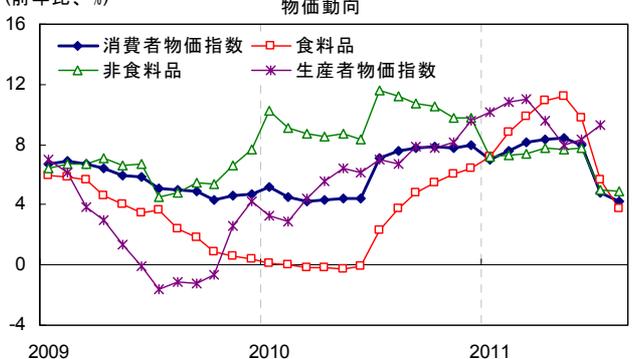
ルーマニア経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Romania)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先：ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	消費、労働市場
<p>2011 年に入り、ルーマニア経済は弱いながらも回復を続けている。鉱工業生産は前年水準を上回る水準で推移している。しかし、個人消費をはじめとする内需は、財政緊縮等の影響で低迷するなど、楽観できる状況にはない。欧州債務問題の深刻化や、世界的な景気減速懸念が高まるなか、ルーマニア経済の先行き不透明感は増している。</p>	<p>8 月の小売売上（季節調整済み）は前年同月比▲5.9%となった。小売売上は 14 ヶ月連続でマイナスの伸びを示しており、個人消費は低迷している。</p> <p>雇用環境は改善が進んでいる。7 月の登録失業率は、4.8%と約 2 年半ぶりの低水準となった。雇用者数も 1 月に底を打った後、緩やかながらも増加傾向に転じている。民間部門の実質賃金は、製造業を中心に、ほぼ全ての部門で堅調な伸びが続いている。しかし、雇用者全体の約 2 割を占める公共部門では、昨年 7 月の大幅な賃金カットに続き、政府が賃金削減を再度実施する可能性が出てきており、同部門の賃金水準の改善は難しいとみられる。公共部門賃金カットに加え、個人向け銀行貸出の低迷、欧州周縁国問題に対する懸念の高まりなどで消費者マインドは冷え込んでおり、今後も個人消費は低迷が続こう。</p>
<p>GDP</p> <p>第 2 四半期の実質 GDP 成長率は前年同期比 1.4%と、前期の同 1.7%から減速した。需要項目別では、在庫投資のみが成長にプラスに寄与した。輸出が海外需要の減速やベース効果の剥落等で伸びが急速に鈍化した結果、純輸出は全体の成長にマイナスに寄与した。内需は依然として落ち込んでおり、個人消費は同▲0.7%、政府消費は同▲1.2%となった。総固定資本形成も同▲1.4%と低迷した。</p> <p>(前年比、%) 実質 GDP 成長率と需要項目別寄与度</p>  <p>2007 2008 2009 2010 2011</p> <p>個人消費 政府消費 総固定資本形成 純輸出 在庫その他 GDP</p> <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>消費、労働市場</p> <p>8 月の小売売上（季節調整済み）は前年同月比▲5.9%となった。小売売上は 14 ヶ月連続でマイナスの伸びを示しており、個人消費は低迷している。</p> <p>雇用環境は改善が進んでいる。7 月の登録失業率は、4.8%と約 2 年半ぶりの低水準となった。雇用者数も 1 月に底を打った後、緩やかながらも増加傾向に転じている。民間部門の実質賃金は、製造業を中心に、ほぼ全ての部門で堅調な伸びが続いている。しかし、雇用者全体の約 2 割を占める公共部門では、昨年 7 月の大幅な賃金カットに続き、政府が賃金削減を再度実施する可能性が出てきており、同部門の賃金水準の改善は難しいとみられる。公共部門賃金カットに加え、個人向け銀行貸出の低迷、欧州周縁国問題に対する懸念の高まりなどで消費者マインドは冷え込んでおり、今後も個人消費は低迷が続こう。</p> <p>(前年比、%) 小売売上と失業率</p>  <p>2007 2008 2009 2010 2011</p> <p>小売売上(左軸) 失業率(右軸)</p> <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>生産</p> <p>海外需要にけん引されて回復してきた鉱工業生産（季節調整済）の伸びは、2 月をピークに下降傾向にあったが、7 月は前年同月比+5.0%と、前月の同+3.7%から加速した。前年の伸びが低かったことの反動増も影響した。ただし、生産水準は高水準を維持しており、今のところ、生産は底堅く推移している。生産が堅調なことから、9 月の製造業景況感も前月から改善した。今後 3 ヶ月間の生産見通しでは、緩やかながらも増加するとの観測が示され、景気減速に対する懸念は製造業ではそれほど高まっていないことが窺える。特に自動車、電子機器部門で楽観的な見方が強かった。雇用に関しては安定的に推移するとの見方が示された。インフレ圧力は緩やかながらも強まるとの観測が示された。</p> <p>(2005=100) 鉱工業生産 (前年比、%)</p>  <p>2008 2009 2010 2011</p> <p>鉱工業生産指数(2005年=100、左軸) 前年比伸び(%, 右軸)</p> <p>(注)データは季節調整済 (資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>物価</p> <p>消費者物価上昇率は、昨年 7 月に実施された VAT 税率の引き上げの影響が剥落したことに加え、食料品価格の上昇率が低下したことなどから、8 月には前年同月比 4.3%まで低下した。</p> <p>(前年比、%) 物価動向</p>  <p>2009 2010 2011</p> <p>消費者物価指数 食料品 非食料品 生産者物価指数</p> <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>政府財政</p>	
<p>1~8 月の政府財政赤字は 129.7 億レイ（約 827 億ドル）となった。財務省によれば、これは対 GDP（2011 年財務省見込値）比 2.4%に相当する。2011 年の財政赤字目標は同 4.4%。企業業績の回復による税収増で歳入が前年同期比 +9.5%となった一方、財政緊縮の影響で歳出は同+1.7%に抑えられた。</p>	

ルーマニア経済・金融概況

1. 年、四半期

	2008	2009	2010	10/Q3	10/Q4	11/Q1	11/Q2	11/Q3
名目GDP実額 (10億米ト [°] ル)	204.2	164.4	161.4	42.3	50.6	34.6	44.2	-
実質GDP成長率 (y/y, %)	7.4	-7.1	-1.3	-2.2	-0.6	1.7	1.4	-
(民間消費支出) (y/y, %)	10.1	-8.9	-2.1	-1.1	-1.7	-1.7	-0.7	-
(総固定資本形成) (y/y, %)	18.4	-21.4	-14.1	-15.5	-4.7	-2.2	-1.4	-
鉱工業生産 (季節調整済) (y/y, %)	2.5	-4.7	4.7	3.9	5.6	9.8	5.8	-
小売売上 (季節調整済) (y/y, %)	20.4	-9.7	-5.8	-4.4	-8.3	-5.8	-6.4	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	7.9	5.6	6.1	7.5	7.9	7.6	8.2	-
失業率 (%)	4.4	7.8	6.9	7.4	7.0	6.4	5.1	-
平均賃金上昇率* (y/y, %)	22.9	7.7	1.8	-1.5	-0.1	-0.3	3.3	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	60.4	0.9	4.7	4.5	4.7	2.3	1.4	-
貿易収支 (百万米ト [°] ル)	-28,172	-9,610	-7,794	-1,574	-2,038	-798	-2,858	-
輸出額 (百万米ト [°] ル)	49,751	40,693	49,368	12,534	14,164	15,125	15,823	-
輸出伸び率 (y/y, %)	22.6	-18.2	21.3	15.2	21.9	38.7	34.5	-
輸入額 (百万米ト [°] ル)	77,924	50,303	57,162	14,108	16,202	15,923	18,681	-
輸入伸び率 (y/y, %)	19.6	-35.4	13.6	5.9	12.2	25.6	31.7	-
経常収支 (百万米ト [°] ル)	-23,642	-6,834	-6,578	-622	-1,144	-1,041	-2,837	-
資本収支 (百万米ト [°] ル)	26,148	6,615	3,014	-2,121	2,188	513	131	-
対内直接投資 (百万米ト [°] ル)	13,895	4,852	2,937	1,303	537	651	1,036	-
外貨準備高 (百万米ト [°] ル)	36,868	40,757	43,361	44,483	43,361	46,591	49,782	-
対外債務残高 (百万米ト [°] ル)	100,576	116,448	121,958	121,754	121,958	132,524	140,812	-
株価指数	5,887.1	3,533.8	5,232.1	5,086.2	5,186.3	5,744.7	5,702.0	4,879.7
政策金利 **	10.25	8.00	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25
短期金利 (interbank 3m) (平均値)	13.04	11.72	6.75	6.87	6.51	5.72	5.57	5.75
Leu/USD	2.5211	3.0481	3.1821	3.2920	3.1617	3.0852	2.8736	3.0185
Leu/Euro	3.6848	4.2379	4.2116	4.2543	4.2893	4.2207	4.1357	4.2598
Leu/GBP	4.6306	4.7582	4.9135	5.1044	4.9934	4.9425	4.6855	4.8563

2. 月次

	11/02	3	4	5	6	7	8	9
鉱工業生産 (季節調整済) (y/y, %)	12.2	7.0	7.0	6.8	3.7	5.0	-	-
小売売上 (季節調整済) (y/y, %)	-4.7	-6.5	-5.9	-5.8	-7.5	-0.1	-5.9	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	7.6	8.1	8.3	8.4	7.9	4.8	4.3	-
失業率 (%)	6.6	5.9	5.4	5.0	4.8	4.8	-	-
平均賃金上昇率* (y/y, %)	0.2	-1.1	4.3	2.1	3.5	8.6	-	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	3.7	2.3	2.1	2.2	1.4	4.5	3.9	-
貿易収支 (百万米ト [°] ル)	-171	-725	-954	-1,135	-769	-423	-	-
輸出額 (百万米ト [°] ル)	4,798	5,741	4,897	5,503	5,423	5,396	-	-
輸出伸び率 (y/y, %)	36.9	39.8	26.0	46.0	32.0	24.5	-	-
輸入額 (百万米ト [°] ル)	4,969	6,465	5,851	6,638	6,192	5,819	-	-
輸入伸び率 (y/y, %)	22.4	30.5	24.9	43.1	27.5	21.7	-	-
株価指数	5,684.9	5,848.9	5,941.3	5,638.7	5,537.0	5,453.5	4,738.9	4,479.4
政策金利 ** (期末値)	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25
短期金利 (interbank 3m) (平均値)	5.74	6.10	5.72	5.51	5.50	5.36	5.85	6.02
Leu/USD	3.1100	2.9677	2.8345	2.8720	2.9125	2.9710	2.9698	3.1148
Leu/Euro	4.2456	4.1601	4.0976	4.1150	4.1928	4.2413	4.2534	4.2842
Leu/GBP	5.0163	4.7958	4.6414	4.6913	4.7216	4.7962	4.8556	4.9145

(注)貿易の値は国際収支ベース、賃金上昇率は実質、政策金利は2週間物中銀預かり金利

(資料)ルーマニア中央銀行、ルーマニア統計局、Eurostat、IMF

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。